

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

政治は、政策! 命を守る政策に全力

あなたの一票を私は生かします

医療

小児医療費負担減に取り組めます。
先進的な医療情報を共有し、医療関係者の協力を得て、
質の高い医療ネットワーク構築に努めます。

福祉

障害の有無にかかわらず、ともに生きる社会を目指します。
みんなの心を寄せ合い温かな社会を!

介護

小川くには100歳の母の在宅介護をしながら議員活動
をしています。その苦勞を生かし、介護保険制度の充
実、制度外の助け合いサポートを推進してまいります。

子育て支援

保育、幼児教育の無償化は県も川崎市と同等に担います。
子育てサポート拠点の整備促進、児童相談所の機能強化
など、子育てしやすい地域を作ります。

教育

公私にかかわらず生徒が望む高校を選択できるよう、私立
高校無償化を進めます。選んでもらえる県立高校を育て
るために県立高校改革を断行します。また、姉妹州メ
リーランド州立大学との交流を有効活用して、公立、私
立共に生徒のグローバル力向上を図ります。

- 高津区久本在住。家族は夫小川栄一(元県議会議員)と、母。
- 都立小石川高校卒。早稲田大学第1文学部英米文学科卒。
川崎稲門会常任幹事。
- 元YMCA横浜予備校英語科講師 ●NPO法人理事(在宅介護)
- 平成27年4月 県議会議員に5期目の当選 ●元神奈川県議会副議長

<http://www.kinet.or.jp/seseragi/> 小川くにご



県会

小川くにご

自民党公認

福祉とくらしの願いを こんどは県政に

私は、川崎市議会で5期20年間働かせていただきました。地域のみなさまと力を合わせて、住みよいまちづくりに力をつくしてきました。この経験を生かして、今度は、県政をチェックし、福祉と暮らしの願いを県政にとどけるためにがんばります。

- 川崎市議20年の経験を県議会で
- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない
- 平和な神奈川をめざす

党川崎市議、党高津区県政対策委員長
略歴/1947年静岡県生まれ。静岡市内の養護施設の寮母、神奈川県
の障がい児入所施設「柿生学園」、川崎市立保育園(高津、梶ヶ
谷、土橋、菅生)などで保育士31年。1999年から市議会議員5
期。高津区溝口在住。家族は夫、長女、孫。

石田和子 検索

**安倍政治ストップ
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー**



石田和子

いしだかずこ

日本共産党

神奈川県はもっと良くなります。変われます。本気で行動していきます!

【教育費(人口あたり) 47位】 【老人福祉費(65歳以上1人あたり) 45位】
【高等学校教育費(全日制生徒あたり) 41位】 【保育所数45位】
(総務省「統計でみる都道府県のすがた」2018年度)

1. 働く世帯も恩恵ある政策を!

新しい時代には、必ず「働く世帯も報われる制度」が必要になります。会社員と親の視点を活かし、「働く世帯は大きな負担を背負うもの」という常識を全力で変えます。

2. 中学卒業まで医療費無償化へ!

東京23区や首都圏の政令市では既に導入済みです。娘を育てる父の立場としても子育てしやすい環境をつくれます。

3. 日本一の健康な街へ!

医療・介護の充実を図るのは当たり前です。簡単な技術で家に居ながらの健康診断を実現させます。ITコンサルタントとして日本一健康な街に変えます。

4. システムで100億円の経費削減へ!

県職員の業務を10分短縮するだけで100億円の経費削減です。やみくもに夢ある政策を訴えても実現できません。しかしシステムによる効率化の成果ならば、「議員定数削減」や「二重行政解消」さえ実現できます。

誰もが自立して活躍できる社会

家事育児やシニア世代の経験は若者からするとプロフェッショナルです。女性・シニア世代や障がいをお持ちの方の活躍拡大に全力を尽くします。

観光強化

大山街道、橋樹官衙遺跡群、久地円筒分水等の歴史的・文化的な魅力を発信します。

動物愛護(殺処分ゼロへ)

神奈川県発表の犬猫殺処分ゼロは事実と違います。横浜市、川崎市等を含めてなく、実は400件超です。

佐野たいゆのプロフィール

- 1988年8月29日生 A型 高津区溝口在住
- 神奈川県生まれ神奈川県育ち 神奈川一筋の人生です!
- 自由民主党川崎市連県政政策委員
- TOKYO自民政経塾(専門政治コース)修了
- 東京大学大学院(環境学修士)修了・中央大学 理工学部 卒業
- 米田ロサンゼルス 留学・外資系大手IT企業 ITコンサルタント

生き物好き(大学院でネコの里親を探す団体を設立)、
砲丸投げ(陸上競技地区大会優勝)、腕相撲(高校で学年1位)、
自然好き(10種の野菜を育て中)、自家製の納豆・ヨーグルト作り

住み続けたい高津区へ 30歳!子育て奮闘中!

新しい時代は、政策の責任をとれる与党の若い力に!



佐野たいゆ

自民政経塾(専門政治)出身 無所属・自民党推薦 30歳

希望の党公認・日本維新の会推薦

1. 政令指定都市選出の県議会議員定数を半減する
2. 議員年金を復活させる動きに反対する
3. 議員報酬を1割削減する
4. 原発0を推進する

議員定数削減の 反対勢力に挑む!!

神奈川県議会の必要性を問う選挙です。

なぜ政令市の県会を半減すべきか?

- 仕事がない……行政権限は警察と県立高校くらい! 政令市へ多くの業務が移されている。
- 競争がない……立候補予定者の数が定数を超えない! 人口比例で定められている為、2/3近くを政令市の議員が占めている。無投票だと競争もなく政策論争もない選挙が「選挙」といえるのか! 民主主義の危機。
- 財政がない……600億円ほどの財政不足 神奈川県の財政は危機的状況。急速な高齢化や幼児教育の無償化・公共施設の更新などの対応で、新年度(平成31年度)の予算案では600億円ほどの財政不足が見込まれている。半減して財政再建に回すべき。

- 1956年6月7日生まれ
- 日本体育大学女子短期大学 体育科卒業
- (株)ウシオユーテック約15年間勤務
- 元衆議院議員松沢しげふみ秘書(元県知事・現参議院議員)
- 川崎市議会議員4期務める(殺処分0や溝口駅開発等に尽力し数々の実績を作る)
- 中学校教諭保健体育二級免許取得
- 普通自動車一種・自動二輪中型免許取得
- 動物介護士認定資格・動物介護士ホーム施設責任者認定資格
- ペット看護士認定資格・ペットセラピスト資格認定取得

私も応援します 推薦人 参議院議員 松沢しげふみ

<https://kasuya-yoko.com/>



粕谷葉子

県会

かす

や

よう

こ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

続・県政改革!!

斉藤たかみの基本方針 -3つの姿勢-

- ① **地方分権** 【地域に出来ることは地域に】
私達が生活の中で密接に関係しているのは政府ではなく地方自治体です。私達に身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。
- ② **財政健全化** 【厳しい県の財政を立て直す】
県の借金は現在約3兆3,000億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、県は厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に押し進めます。
- ③ **住民目線** 【住民の声を確実に反映する】
私達の常識が議会での非常識であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種ニーズ調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様が目線に立った政策を提言します。



立憲民主党

斉藤たかみ

42歳

斉藤たかみのビジョン -6つの構想-

安全・安心 ▶治安対策の強化 ▶防犯カメラの設置拡大 ▶信号のLED化促進	産業・働き方 ▶中小企業・商店街支援 ▶長時間労働の是正 ▶通勤時の混雑緩和	子ども・子育て ▶子どもの貧困対策 ▶児童虐待ゼロ ▶待機児童の解消
環境・エネルギー ▶地球温暖化対策の推進 ▶食品ロスの軽減 ▶再生可能エネルギーの普及拡大	教育 ▶教員の多忙化解消 ▶いじめ・不登校対策 ▶教育の質向上	健康づくり ▶予防医療の充実 ▶全世代へのスポーツ振興 ▶こころのケア・サポート

プロフィール
 ・1977年2月11日生 血液型:O型
 (高津区出身の42歳・一児の父)
 ・早稲田大学大学院 政治学研究科 修了
 ・立憲民主党・民権クラブ県議団 所属
 ・神奈川県環境審議会 副会長

私も応援します
 ・枝野ゆきお 立憲民主党代表
 ・牧山ひろえ 参議院議員
 ・柏木 教一 連合神奈川会長

まっとうな政治。

立憲民主党

公認

ホームページ: <http://www.takami-saito.com/>

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。